

## 第 33 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会山梨県予選

### 兼 第 33 回関東高等学校女子サッカー選手権大会山梨県予選 大会要項

- 1 趣 旨 山梨県内の高等学校女子サッカーの技術向上と健全なる心身の育成を図り、広くサッカーの普及振興に寄与することを目的とする。また、第 33 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会に出場する 1 チームと第 33 回関東高等学校女子サッカー選手権大会に出場する 2 チームを決定する。
- 2 大会名 第 33 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会山梨県予選  
兼 第 33 回関東高等学校女子サッカー選手権大会山梨県予選
- 3 主 催 (一社) 山梨県サッカー協会
- 4 共 催 山梨県高等学校体育連盟
- 5 主 管 (一社) 山梨県サッカー協会女子委員会、山梨県高体連サッカー専門部女子
- 6 期日・会場 令和 6 年 9 月 8 日(日)、15 日(日) 日本航空高等学校 くぬぎ平スポーツ公園
- 7 参加資格 (1) 「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ山梨県高等学校体育連盟に加盟した高等学校のチームであること。また、大会参加申込期日までに選手登録された高等学校の生徒の女子選手であること。  
(2) チーム編成において全日制・定時制・通信制課程の生徒による混合は認めない。  
(3) 部員不足に伴う複数校合同チームの参加については大会参加を認める。  
(3) 外国人留学生は 4 名まで登録でき、試合出場は 2 名までとする。  
(4) 移籍選手：本大会の予選を通じて、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。  
(5) ア) 転校後 6 か月未満の者の参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる) ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高体連会長の許可があればこの限りではない。  
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定イの適用は当該年度内に限るものとする。  
(6) 本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は試合出場に際し、選手証(顔写真添付)を原則として持参しなければならない。ただし、Web 登録システムから出力された写真貼付による顔の認識ができる電子登録証の写しにより確認がとれれば出場を認める。
- 8 参加校数 5 校
- 9 競技方法 (1) ノックアウト方式により全日本高校選手権大会及び関東高校選手権大会に出場する代表校を決定する。  
(2) 試合時間は 80 分とし、ハーフタイムのインターバルは前半終了後 10 分間とする。  
(3) 勝敗が決定しないときは 20 分間の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック式により勝利チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間、延長戦ハーフタイムのインターバルは 1 分間とする。
- 10 競技規則 (1) 当該年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。  
(2) 各試合メンバー用紙提出時に選手最大 18 名を選出する。  
(3) 交代できる数：5 名以内

ただし、選手の交代回数については以下の通りとする。

- ①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可)
- ②前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
- ③試合中に使わなかった交代、また、残りの交代回数は延長戦に繰り越す。
- ④延長戦に入ったとき、さらにもう1人(6人目)の交代は出来ない。

(4) 交代要員の数：7名以内

(5) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(6) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人が伝えることができる。

指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。ただし、通訳を必要とする場合は2人までとする。

(7) ベンチに入ることができる人数：13名以内(交代要員7名、役員6名)

(8) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。なお、本大会から全国大会にいたるまで懲罰規定上の同一競技会とみなし、県予選終了時点で未消化の出場停止処分は上位大会において順次消化する。

(9) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。

(10) 本大会試合球は、5号日本協会検定球とする。

11 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを大会参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用とも)。

(2) シャツの背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。シャツの前面、ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

(3) ユニフォームの色、選手番号の大会参加申込締切日以降の変更は認めない。

(4) ユニフォームへの広告表示については一切認めない。

(5) ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

(6) その他の事項については(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。

12 その他 (1) マッチコーディネーションミーティングは試合開始70分前に大会本部にて実施する。その際、メンバー用紙(4部)と選手証あるいは電子登録証の写し(写真貼付されたもの)を持参すること。不携帯・写真貼付のない選手は当該試合への出場を認めない。

(2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。

(3) 参加料は、後日、出場チームにお知らせします。

(4) 開閉会式は実施しない。

(5) JFA 熱中症対策ガイドラインにしたがい、試合中に給水タイムあるいはCoolingBreakをとる可能性がある。そのため簡易テントがあるチームは持参してください。

13 組 合 せ

9月8日(日) 1回戦

① A 日本航空高校 VS B 富士北稜高校・日大明誠高校

② C 甲府商業高校 VS D 帝京第三高校

9月15日(日) 3位決定戦・決勝戦

③ ①の敗者 VS ②の敗者

④ ①の勝者 VS ②の勝者

会場	時間	主審・副審・4審
日本航空高校	15:00	C・D
〃	17:15	A・B
くぬぎ平メイン	11:00	④
〃	14:00	協会・③

- A 日本航空高校 (今年度県総体優勝校)
- B 富士北稜高校・日大明誠高校 (今年度県総体4位)
- C 甲府商業高校 (今年度県総体3位)
- D 帝京第三高校 (今年度県総体準優勝校)

